

令和3年度 第五中学校区小中一貫教育グランドデザイン

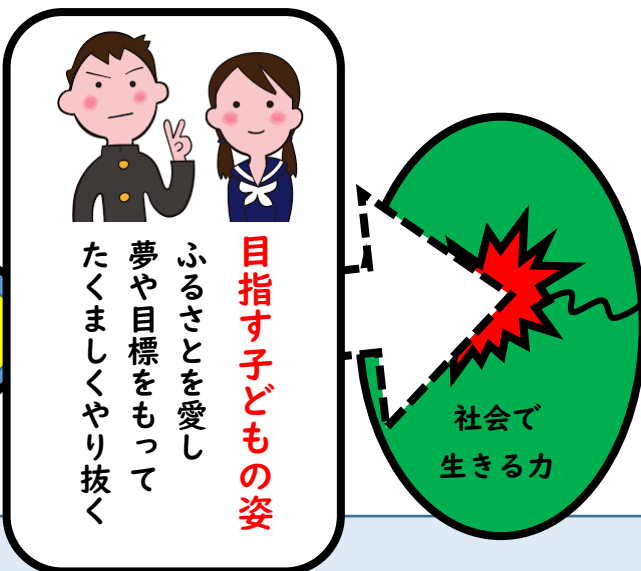
目指す子どもの姿 【 ふるさとを愛し、夢や目標をもって、たくましくやり抜く子ども 】

<基本的な考え方(今年度の重点)>

- (1) 第五中学校区の「目指す子どもの姿」を設定し、確かな子どもの成長のため、小中の連携を強化し創意ある取組を推進する。
- (2) 鯖石小学校、高柳小学校、第五中学校の全職員で小中一貫教育を具体的に実践していく。その推進・調整を図るため、小中連携推進委員会を組織する。
- (3) 初めて鯖石、高柳の両小学校から第五中学校に新入生が入学することから、小中ギャップ(中一ギャップ)等の課題を小中で共有し、小中連携の在り方を検討していく。

義務教育9年間を通して

発達段階に応じた支援



小中一貫教育推進会議 (事務局：第五中学校)

- ・全体統括
- ・評価計画の立案(アンケート項目等)(○小中教頭)
- ・小中教職員総会、合同研修会の企画運営

※より連携を深めるため毎月を原則とし、一貫事業に関わらず各校の行事予定や生徒指導の情報交換の場とする。

【学びづくり委員会】◎鯖石小
(知) 進んで学び、考えを伝え合って課題解決に取り組む子ども

《重点事項》

授業改善と家庭学習定着の効果的指導に取り組む

《具体的な取組》

- ・小中共通の「授業チェックシート」の活用
- ・第五中学校区版「学習スキル」の活用
- ・中学校教員による「出前授業」の実施

《目標値》 (以下の項目の評価をAにする)

- ◇「学校の授業がよく分かる」
- ◇「めあての時間まで家庭学習をしている」
- ◇子どもの「話し合う」姿
- ◇授業公開における肯定的評価

【生活づくり委員会】◎第五中
(徳) 自他のよさを認め合い、高め合って主体的に活動する子ども
(体) 望ましい生活習慣を身につけ、健康的な生活を実践する子ども

《重点事項》

児童生徒の健全な心身の育成と新たな不登校を生まない小中連携を推進する

《具体的な取組》

- ・いじめ見逃しゼロスクール集会
- ・小中合同学校保健委員会
- ・あいさつ運動(各校)

《目標値》 (以下の項目の評価をAにする)

- ◇「相手の気持ちを考えて行動」
- ◇「仲間のよいところを見つける」
- ◇「すすんで挨拶できる」
- ◇「健康宣言を意識して生活する」
- ◇「五中学区いじめ見逃しゼロ行動宣言を意識できた」

【地域連携委員会】◎高柳小
(地域) 地域とかわり、地域に学び、地域に貢献する子ども

《重点事項》

地域コーディネーターと連携し、地域の教育力を学校教育に生かすようマネジメントを行う

《具体的な取組》

- ・地域コーディネーターの有効活用
- ・地域の学校教育活動への参画と学校の地域行事への貢献の計画と検討
- ・小中連携パンフレット、グランドデザインの作成

《目標値》 (以下の項目の評価をAにする)

- ◇「地域のためにできることをした」
- ◇「地域と関わる学習が好き」
- ◇「コーディネーターを有効活用できた」
- ◇「子どもの活動に応じた人材確保ができた」

防災学習

中鯖石コミセン 南鯖石コミセン 高柳町コミセン 地域コーディネーター 各種ボランティア 地域学校協働活動推進事業